

だい き いわてけん さいはん ぼうし すいしんけいかく そあん がいよう ばん
「第2期岩手県再犯防止推進計画」(素案)概要(やさしい版)

だい き いわてけん さいはん ぼうし すいしんけいかく
1 「第2期岩手県再犯防止推進計画」ってなに？

つみ おか ひと いちど つみ おか さいはん
罪を犯した人が、もう一度罪を犯してしまうことを再犯
い いわてけん さいはん お
と言います。岩手県では、再犯が起これないようにするた
かめめ けいかく きかん ねんど ねんど つく
め、2回目の計画(期間2026年度～2030年度)を作ります。

かだい
2 いまの課題は？

いわてけん まえ けいかく すこ せいか で
岩手県では、前の計画で少しずつ成果が出ています。
さいはん ひと わりあい ぜんこく わりあい ひく
たとえば、再犯する人の割合は、全国の割合より低くな
さいはん
りました。でも、まだ再犯がゼロではありません。

す ばしよ しごと ひと おお
住む場所や仕事がない人が多いこと

つみ おか ひと おお むしょく いえ しごと せいかつ
罪を犯した人の多くが無職です。家や仕事がないと生活
くる さいはん い
が苦しく、再犯につながりやすいと言われています。

さいはん ひと とくべつ たす ひつよう ひと
再犯する人には特別な助けを必要とする人がいること

けいむしょ で ひと とくべつ たす せいかつ あん
刑務所から出た人には、特別な助けがないと、生活が安
てい ばあい
定しない場合があります。

さいはん お とりくみ にんちど ひく
再犯が起これないようにする取組の認知度が低いこと

とりくみ し ひつよう
みんなにこの取組をもっと知ってもらうことが必要です。

けいかく め ざ
3 この計画で目指すこと

つみ おか ひと こりつ ちいき いちいん せいかつ
罪を犯した人が孤立せず、地域の一員として生活できる
しえん さいはん へ はんざい ひがい へ
ように支援して再犯が減ると、犯罪による被害が減ること
つな いわてけん けいかく だれ
に繋がります。岩手県では、この計画をすすめて、誰もが
あんしん しゃかい め ざ
安心してくらせる社会を目指します。

4 目指すことの実現に向けて取り組むこと

方針1 生活の基盤を整えられるよう支援します

住む場所や仕事を見つけられるように支援します。

方針2 特別な助けが必要な人を支援します

高齢の人、障がいがある人、違法な薬物をやめられなくなっている人に福祉サービスや相談の場を用意します。

方針3 学校や地域と協力して、子どもを支援します

子どもが、勉強を続けられるように支援します。また、非行を防ぐため、学校や地域で相談や啓発活動を行います。

方針4 地域の協力の和を広げます

保護司など罪を犯した人を地域で支える人を増やすため、「社会を明るくする運動」などで県民に広く知らせます。

方針5 市役所や町村役場の取組を応援します

市役所や町村役場が、再犯を防ぐための計画を作ったり、罪を犯した人を支援できるよう応援します。

意見や感想の提出について

<p>ていしゅつ 提出 ほうほう 方法</p>	<p>● 郵送(手紙やハガキ)の場合 あて先に「〒020-8570 岩手県 保健福祉部 地域福祉課」と書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。</p> <p>● ファックス(FAX)の場合 「019-629-5429」の番号にファックスを送ってください。</p> <p>● 電子メールの場合 「AD0004@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。</p>
<p>いけん 意見や かんそう 感想の か 書き方</p>	<p>・意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。</p> <p>・ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。</p> <p>検索「岩手県 令和7年度パブリック・コメント 再犯防止推進計画」</p>